

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日： 2024年 7月 15日

事業所名：

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	良好	適切	
	2 職員の適切な配置	良好	適切	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	個別ロッカーの設置	適切	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	座る場所と銅線の分離 定期的な換気と消毒	適切	引き続き感染対策を実施する。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々のコミュニケーションを通して共有		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	未実施		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	内部でのスーパーバイザーによる助言及び意見交換		
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者との連携を密にして作成		
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者との連携を密にして作成	適切	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画に具体的な支援内容を記載		面談を行い説明を的確に実施する。
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	日々の支援において支援計画を念頭に各職員が支援を実施	適切	
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	主任保育士が立案し職員の意見を取り入れている		
適切な支援の提供①(続き)	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	活動時間に応じて内容を変化させ行事を設定	適切	
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	障害特性や年齢に応じた支援を提供		
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	個々の状況、家族からの情報を職員間で共有している		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援日誌に記載し職員間で共有、管理者に報告		
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援日誌に記載し職員間で共有、管理者に報告		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	職員間で共有し意見を作成者に伝え、反映させている		面談児の保護者の意見を共有する。
	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	状況に応じて参加している。参加できない場合でも事前に相談事業者と面談を行い情報提供を行う。また、家族との連絡を密にして相談事業者と家族、当事業所の関係を構築している		
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有			
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	保護者の了解のもと、必要に応じて連絡を取り情報提供を実施		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関との連携や、専門機関での研修の受講の促進	情報を収集し精査の上促進している		
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	未実施		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	未実施		
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に丁寧に説明	適切	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	モニタリングを基に計画案を作成し説明を実施。面談等を通して保護者の意向を聞きとっている。	適切	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	日々の相談内容を管理者が把握し必要に応じて積極的に実施	適切	相談内容が多岐にわたるため、関係機関との調整も今後は必要になってくることを考慮する。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡ノートの活用	適切	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	連絡ノートや日々の相談内容を把握し適切に助言できる体制を構築	適切	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者間の連携を援助	適切	
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	意見箱の設置やアンケート、日々の意思疎通を通して意見や情報を得て、適切に対処できるよう整備している	適切	
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	絵カードや写真を活用し、人物や物を理解できるように工夫している	適切	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	お便りを発行	適切	2か月に一回程度の発行
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	良好	適切	
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを整備し訓練時に確認。感染症対応マニュアルを常備し緊急時に的確に行動できるよう周知している	適切	
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	月1回、地震、火災、不審者に分けて避難訓練を実施	適切	
	3 虐待を防止するための職員研修の機会の確保等の適切な対応	毎年社内研修を実施。新規職員には随時実施。		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載			
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	適切に対応		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内の共有の徹底	日誌に記載し職員間で共有		特になかった。